

17. 情報収集手段について（問46～問47）

問46 豊橋市が発信する情報をどのような方法で得ていますか。

【あてはまるものすべてに○】（n=2,339）

（1）全体的傾向

「広報とよはし」と回答した人の割合が79.9%と最も高くなっている。次いで「新聞・テレビ・ラジオなど」が33.2%、「ホームページ(Googleなどの検索結果を含む)」が26.3%となっている。

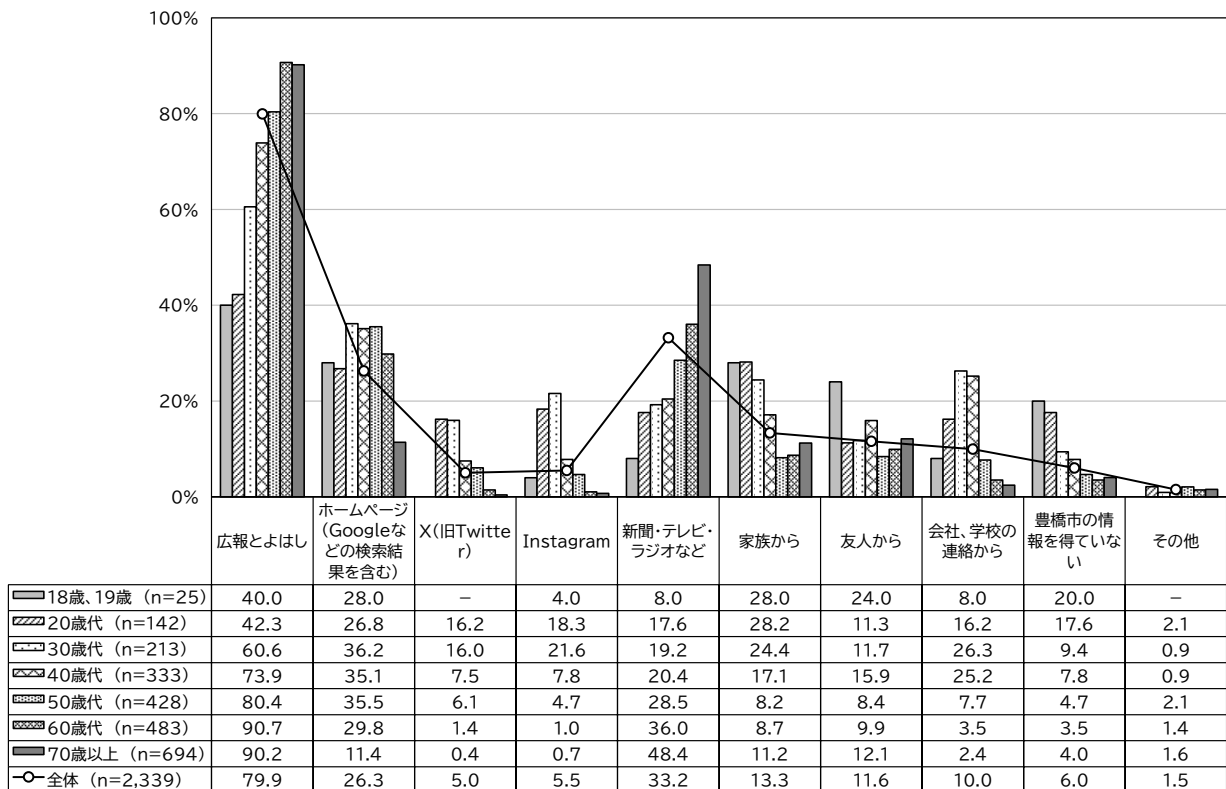
一方、「X(旧Twitter)」や「Instagram」のSNSから情報を得ている人の割合は1割に満たない。

また、「豊橋市の情報を得ていない」と回答した人の割合は6.0%となっている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「広報とよはし」と回答した人の割合が40.0～90.2%で最も高くなっている。年代が上がるほど高くなる傾向があり、50歳代以上では8割を超えている。なお、「新聞・テレビ・ラジオなど」も年代が上がるほど高くなる傾向がある。

一方、「家族から」のほか、「Instagram」や「X(旧Twitter)」で市の情報を得ていると回答した人の割合は年代が下がるほど概ね高くなる傾向がある。



問47 日常的にどのメディアから情報を得ていますか。

【あてはまるものすべてに○】

(n=2,341)

(1) 全体的傾向

「テレビ」と回答した人の割合が78.8%と最も高くなっている。次いで「新聞」が48.7%、「ホームページ(Googleなどの検索結果を含む)」が35.5%となっている。

(2) 年代別にみた特性

20歳代を除くすべての年代で「テレビ」と回答した人の割合が61.8~90.6%で最も高くなっている。20歳代では、「Instagram」と回答した人が56.3%、「X(旧Twitter)」と回答した人が54.9%と他の年代と比べ高くなっている。

また、30歳代以下の年代では、「新聞」と回答した人が概ね1割と低くなっている。

